

会 議 録

1 会議の名称 令和6年度第1回文化財保護審議会

2 開催日時 令和7年3月26日（水）午後1時30分～午後4時30分

3 開催場所 熊取町公民館（かむかむプラザ） 文化創造室A

4 議 題 案件1．会長、副会長の互選について
案件2．令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について（報告）
案件3．熊取町文化財保存活用地域計画について

5 公開・非公開の別 公開

6 傍聴者数 0人

7 審議会等の概要

案件1 会長、副会長の選任について

会長に瀬川健委員、副会長に南川孝司委員が選出された。

案件2 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について（報告）

資料に基づき説明し、質疑回答を行った。

（委員）

中林綿布工場跡の調査では、煉瓦の積み方についてはどうだったか。

（事務局）

地下部分は、地上部分より幅広に積まれ、部分的な調査であったが、きれいに積まれていた。

（委員）

昨年度実施した歴史的建造物悉皆調査の結果、今後の登録や指定に結びつくものとしてどういう建物がリストアップされているのか。また来年度の計画に、候補となりうる建物の基本調査が上がっていない。継続して調査をやっていくべきでは。

（事務局）

この調査で作成した報告書を基に、また昨年建築士会が行った研修会での報告書などをもとに建築担当の委員のお意見をもとに地域計画の中に落としていきたい。

（委員）

中家住宅の小修理事業について、他の場所も点検されていないのなら基本的な点検も計画に含めるべきではないか。

（事務局）

修理の時に施工業者による点検を行っている。

長期的な計画として屋根の全面葺き替えを考えており、耐震補強含めて実施していきたい。

(委員)

中家の修理については、審議会委員のアドバイスを受ける体制を整えるべき。

案件3 熊取町文化財保存活用地域計画について(報告)

資料に基づき、制度等の概要説明及び骨子案の説明を行った。

(委員)

骨子案の歴史的背景の古代の部分は、大局的に見る必要がある。和泉の中に熊取があるという視点が必要。

(委員)

文化庁の補助金事業に入っていないようだが、問題ないのか。

(事務局)

熊取町での当計画にあたっては、協議会は作らない、コンサルにも委託しない、全部自前で作成するので補助金は要望していない。

(委員)

文化庁からの指摘が多く、コンサル委託してもかなり苦勞すると聞いている。

(事務局)

庁内の建築の専門職などの協力体制を整えるなどして進めていきたい。

(委員)

中家住宅の修理の件も含めて、至急に体制作りを検討していただきたい。

(委員)

財政難の折であるのでクラウドファンディングやふるさと納税で寄付を集めるなども検討してはどうか。

観光庁の補助金もあるので、中家住宅や降井家書院などの重文建物を宿泊施設にして、その事業を請け負う支援団体を育てていく等の方法も考えられる。

(事務局)

クラウドファンディングについては、是非検討していきたい。

終了

8 審議会の情報 名 称 文化財保護審議会

根拠法令等 文化財保護審議会条例

設 置 期 間 平成6年3月31日

所 掌 事 項 熊取町教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について、調査審議し、これらの事項について教育委員会に建議する。

委 員 数 8人

9 担 当 課 教育委員会事務局 生涯学習推進課